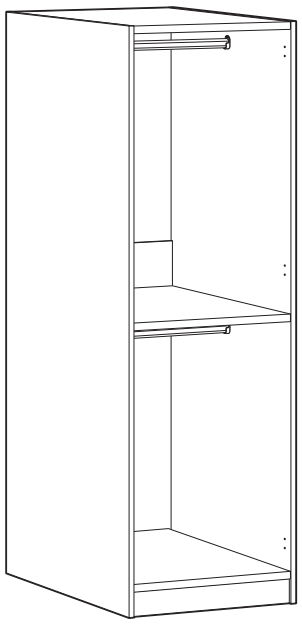
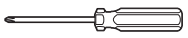
Officefit

OFS ワードローブ ダブルハンガー
幅45〜70オーダー
組立説明書

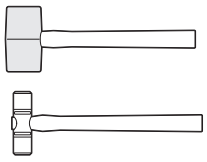


必要な工具

プラスドライバー



ゴムハンマー
プラスチックハンマー



※ハンマーを使用する際は、部材を直接たたいて破損しないように、布や雑誌で部材を保護してください。
かなづちでも代用できますが、部材にキズが付きやすくなります。十分にご注意ください。

以下の注意を守り、手順どおりに組み立ててください。組み立て後も、本書を保管してください。

⚠ 注意

- 本書の指示通り、**必ず接着剤を使用**してください。使用しないと、家具の強度は低下します。
- 天災等の不可抗力、**お客様の組み立て作業上の不備**、修理・改造を原因とする故障や破損は保証対象外です。
- 電動工具を使用するときは、低いトルク・回転数でゆっくりと締め、**ビスの締めすぎに注意**してください。締めすぎると、ビスが破損することがあります。
- **インパクトドライバーは使用しない**でください。使用すると、ビスや部材が破損することがあります。
- 床や部材が傷つかないように、布などを敷いた上で作業をしてください。

製造元

大洋株式会社　〒427-0017 静岡県島田市南2丁目20番1号　**https://www.taiyo-kk.co.jp**
TEL：**0120-187018**　FAX：**0547-35-3801**　受付時間 9:00〜17:00 土日祝日を除く
お問い合わせフォーム：**https://www.taiyo-kk.co.jp/contact/kojin/**

作業の前に

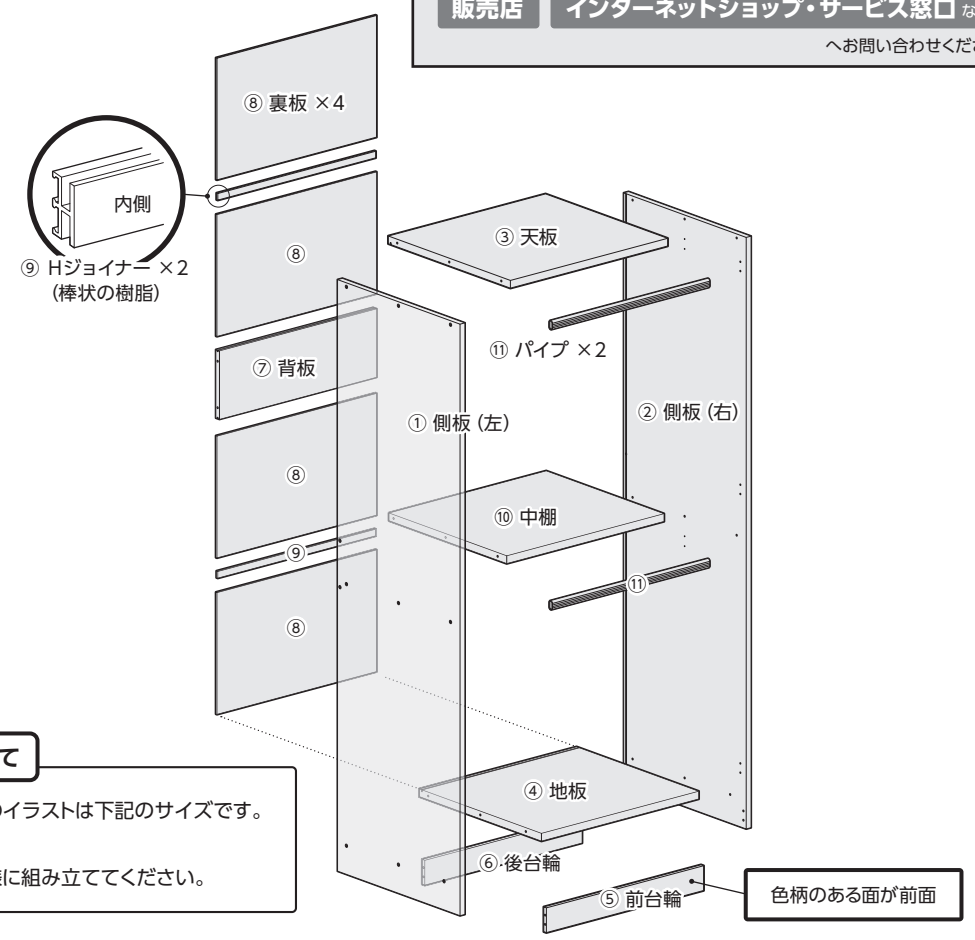
構造を確認しましょう

主な部材には番号が印刷されています。
下のイラストで構造を理解し、部材と付属部品を確認してから組み立ててください。

組み立てる前に部材・部品の確認！

●**種類・数量**（説明書と照合）　●**外観**（破損・キズ・汚れなど）

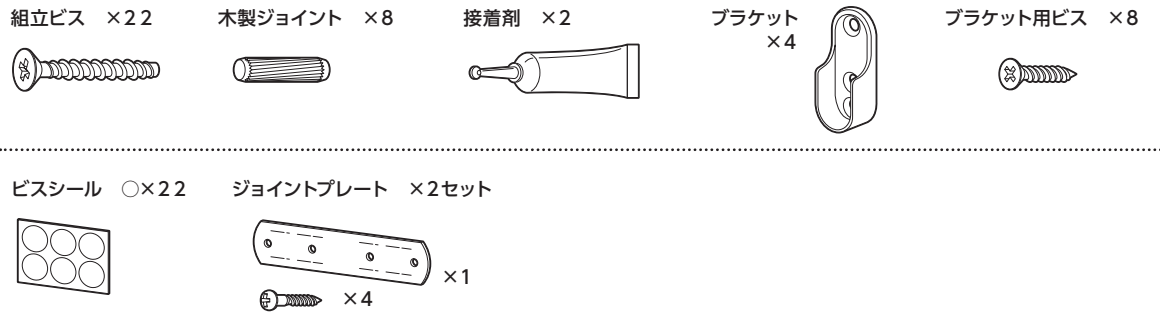
万一問題があった場合は、**組み立てる前に**、お買い求めの
販売店　**インターネットショップ・サービス窓口** など
へお問い合わせください。



イラストについて

組立説明書のイラストは下記のサイズです。
•幅60cm
他の幅も同様に組み立ててください。

付属部品



STEP1 前後台輪に木製ジョイントを差し込む

木製ジョイントを差し込む

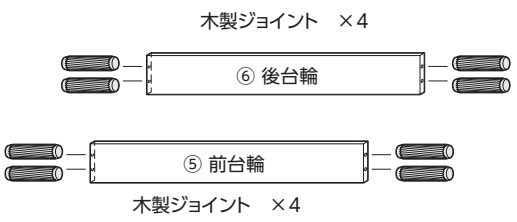
木製ジョイントは、長さの3分の2程度が入るように、差し込んでください。入りにくい場合は、ハンマーで軽く打ち込んでください。



⚠ 注意

台輪に木製ジョイントを差し込む際は、接着剤を使用しないでください。ひび割れる恐れがあります。

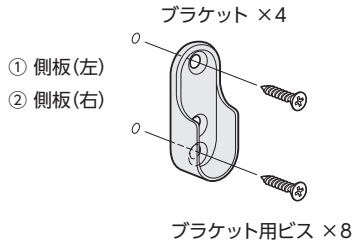


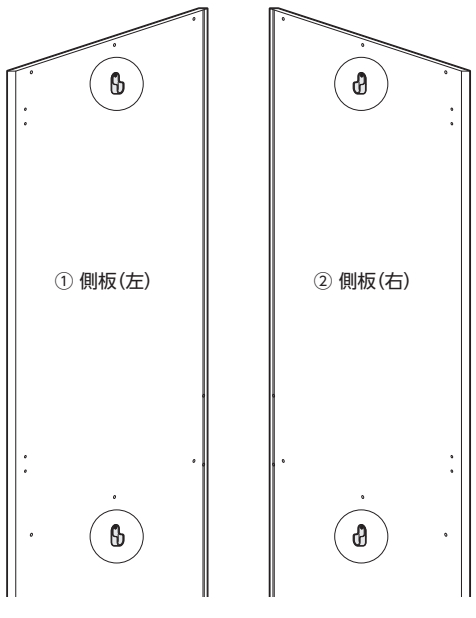


STEP2 側板（左右）にブラケットを取り付ける

ブラケットを側板（左右）に各2つ取り付ける

ブラケットの上下の穴を使用します。



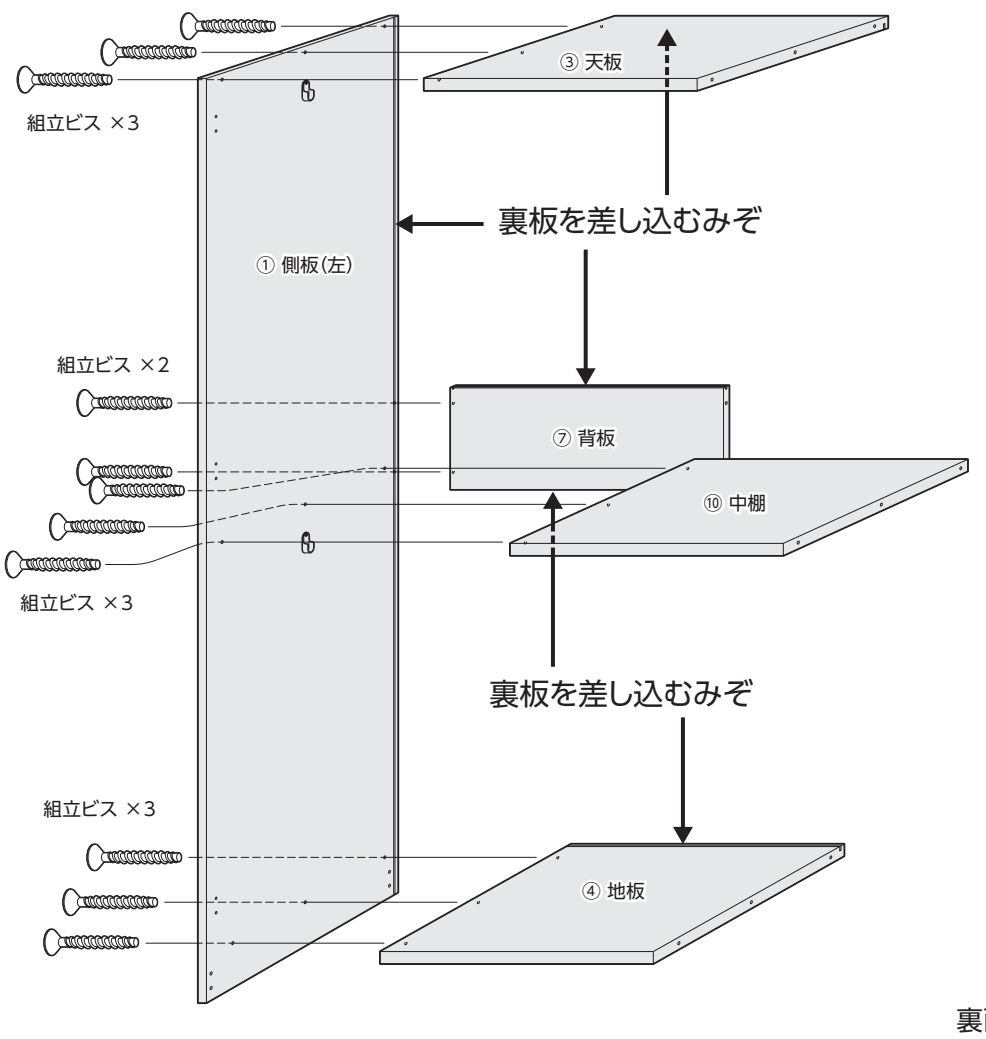


STEP3 側板（左）に天板・地板・背板・中棚を取り付ける

作業イメージ

側板（左）に天板・地板・背板・中棚をビス止めする

ビスを均等に締めていくと安定します。



裏面へ▶

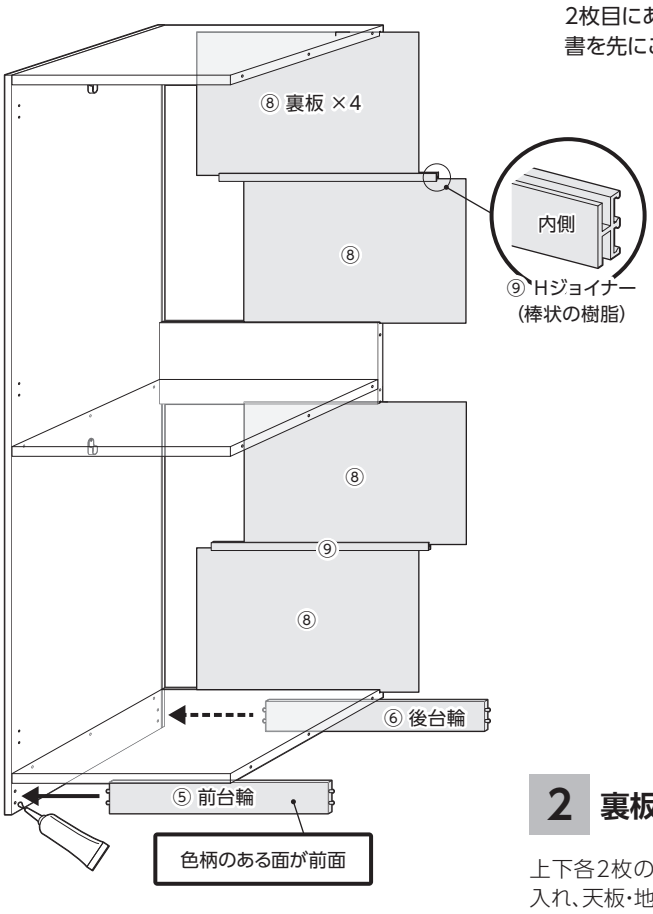
© TAIYO CO.,LTD. All rights reserved.

STEP4 前後台輪を取り付ける 裏板を差し込む

⚠注意

オプション 裏板穴加工

をご購入された方は、組立説明書の2枚目にあります、オプションの説明書を先にご覧ください。

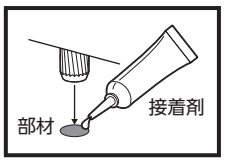


1 前後台輪を接着剤を入れて取り付ける

前台輪は色柄のある面が前面です。

⚠注意

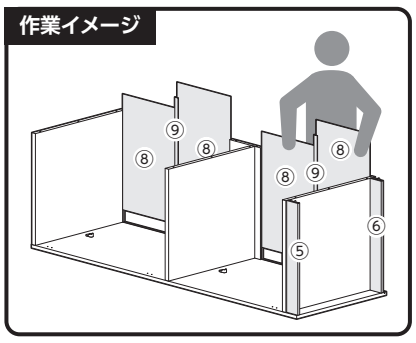
側板(左)にある台輪の取付穴(4か所)に必ず接着剤を流し入れてください。



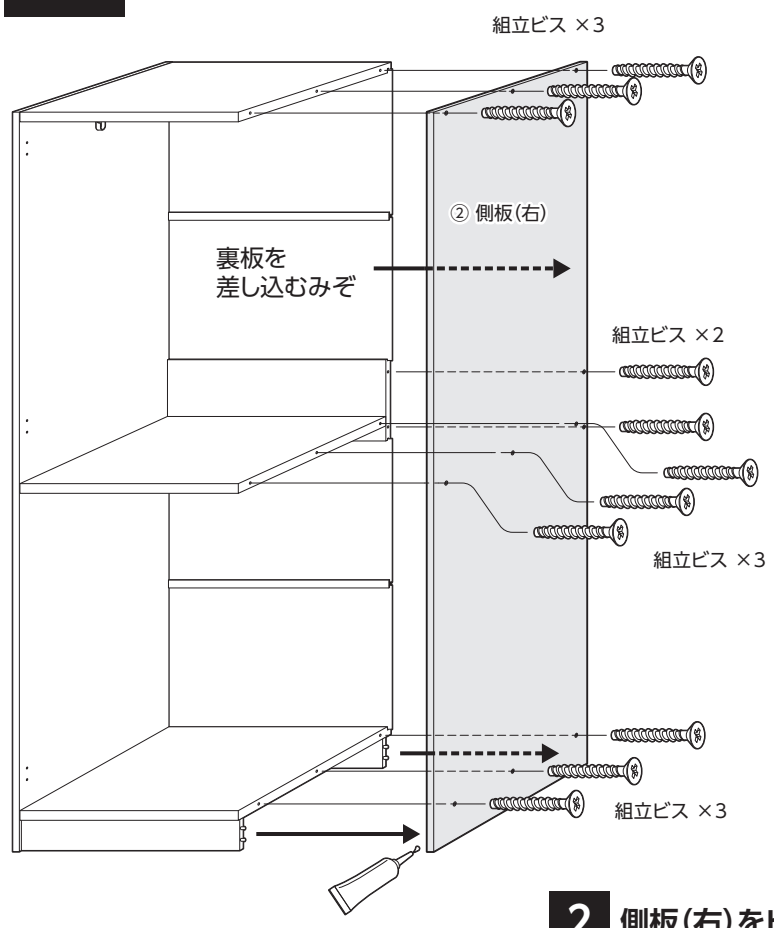
2 裏板4枚を差し込む

上下各2枚の裏板の間にHジョイナーを入れ、天板・地板・背板・側板のみぞにはまるように差し込みます。裏板・Hジョイナーは色柄のある面が内側です。

作業イメージ

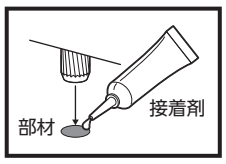


STEP5 側板(右)を取り付ける



1 前後台輪を接着剤を入れて取り付ける

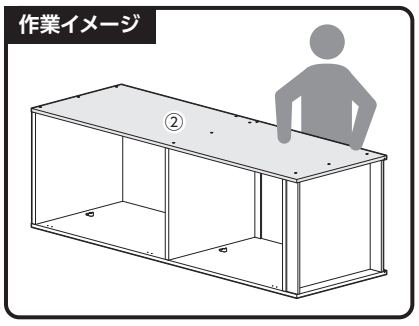
⚠注意 側板(右)にある台輪の取付穴(4か所)に必ず接着剤を流し入れてください。



2 側板(右)をビス止めする

ビスを均等に締めていくと安定します。

作業イメージ



⚠注意

オプション アジャスター

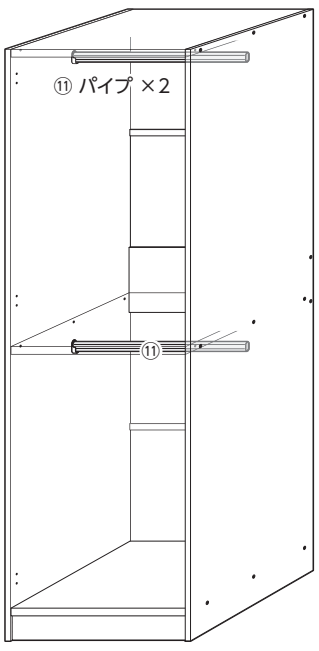
をご購入された方は、組立説明書の2枚目にあります、オプションの説明書を先にご覧になり、商品を起こす前に、アジャスターを取り付けてください。

STEP6 パイプを取り付ける

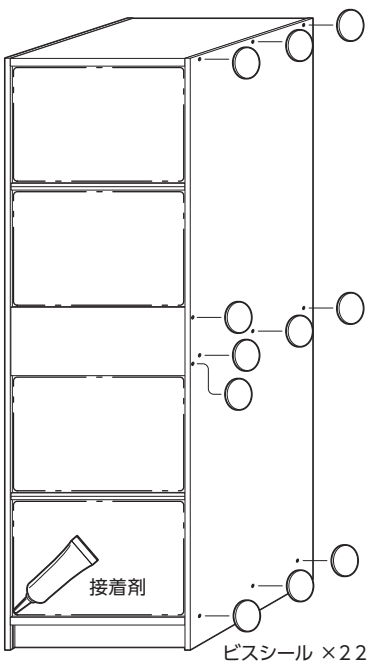
ゆっくりと起こしてください

パイプ2本を取り付ける

ブラケットに乗せてください。

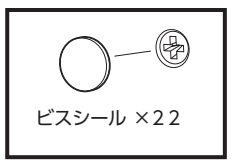


STEP7 仕上げをする



1 ビスシールを貼る

側板の外面にあるビス穴(22か所)をビスシールで隠します。

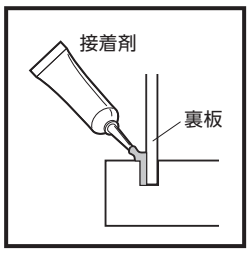


2 接着剤で補強する

強度を増すため、裏板とみぞのすきまに接着剤を流し入れます。

⚠注意

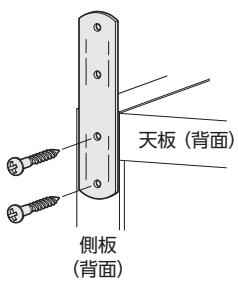
必ず接着剤を使用してください。
使用しないと、設計上の強度は得られないため、故障や破損は保証対象外となります。



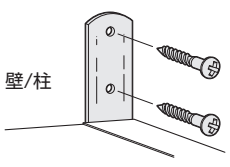
3 ジョイントプレートでラックを固定する

本体ラックの背面にジョイントプレートを取り付けて壁などに固定します。

ジョイントプレート ×2セット

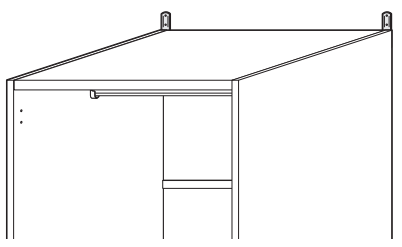


1.本体の背面にジョイントプレートを取り付けます。



2.ジョイントプレートで壁と固定します。

ジョイントプレート ×2セット



社内耐荷重基準値【条件:24時間後計測・たわみ率0.5%・安全率1/2】

		オーダー幅：45～70cm (実寸-2mm)	
		中棚	パイプ
本体奥行	56.5cm	15kg	10kg

※最大幅での計測値となります。

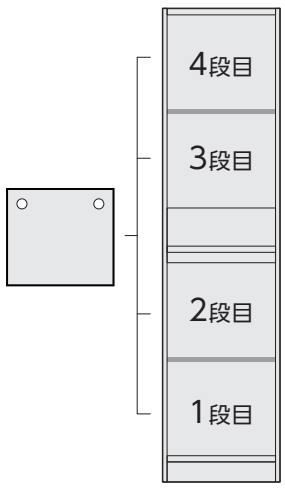
© TAIYO CO.,LTD. All rights reserved.

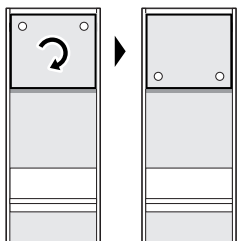
ここからはオプションの説明になります。　※扉や扉関係のオプションは、組立説明書が別に投入されておりますので、そちらをご覧ください。

オプション加工　裏板穴加工　※本体ご注文後に加工を承ることはできません。

※裏板穴加工がされた裏板を何段目にするか決めてから組み立てを行ってください。

裏板の位置





裏板を180度回転させることによって、穴の位置（上下）を選べます。

※組み立て後の変更はできません。

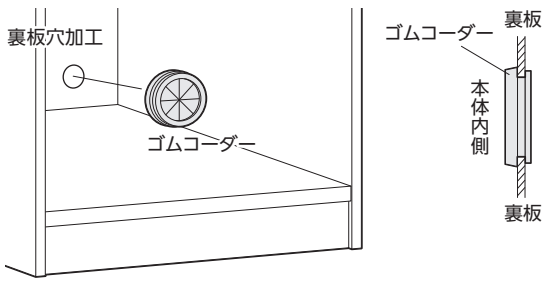
付属部品

ゴムコーダー　×2

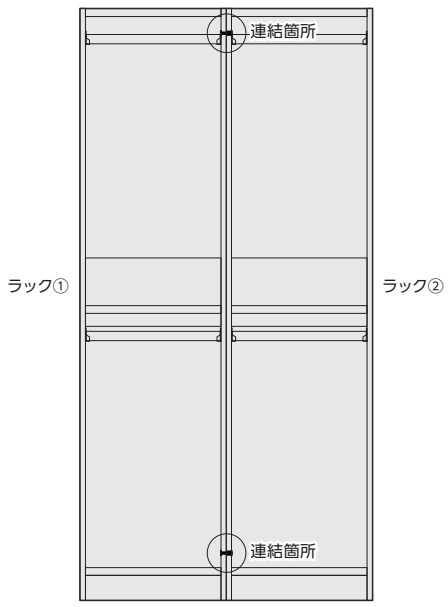


ゴムコーダーを裏板に取り付ける

向きに注意してください。

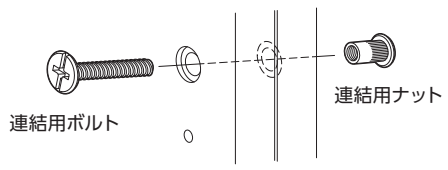


オプション加工　連結穴加工　※本体ご注文後に加工を承ることはできません。



1 ボルトとナットで連結する

側板に加工されております、連結用の穴に、連結用ボルト、ナットを差し込んで連結します。

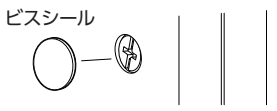


※イラストは連結用ボルトを左から取り付けておりますが、どちらからでもかまいません。

2 ビスシールを貼り付ける

連結用ボルト・ナットや、使用していない連結穴を隠す様に貼り付けます。

ビスシール（大）→ ラックの内側に使用
ビスシール（小）→ ラックの外側に使用



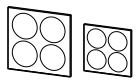
付属部品

※ラック1本に投入されている部品数

連結用ボルト・ナット　×2セット



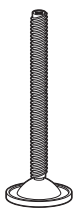
ビスシール（大小）　×各4



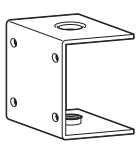
オプション加工　アジャスター　※本体ご注文後に加工を承ることはできません。

付属部品

アジャスター　×4



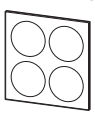
サポート　×4



ビス　×16



ビスシール　○×4

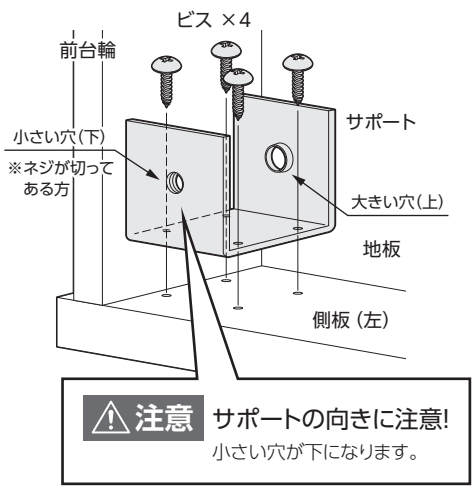


1 側板（左右）にサポートを取り付ける

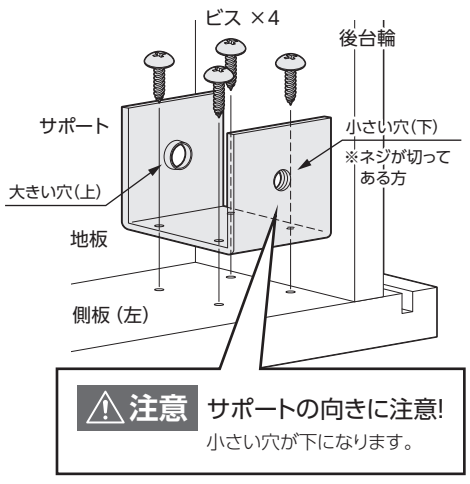
前後台輪内側の側板に取り付けます。イラストは側板（左）ですが、側板（右）も同様に取り付けてください。

取り付け位置



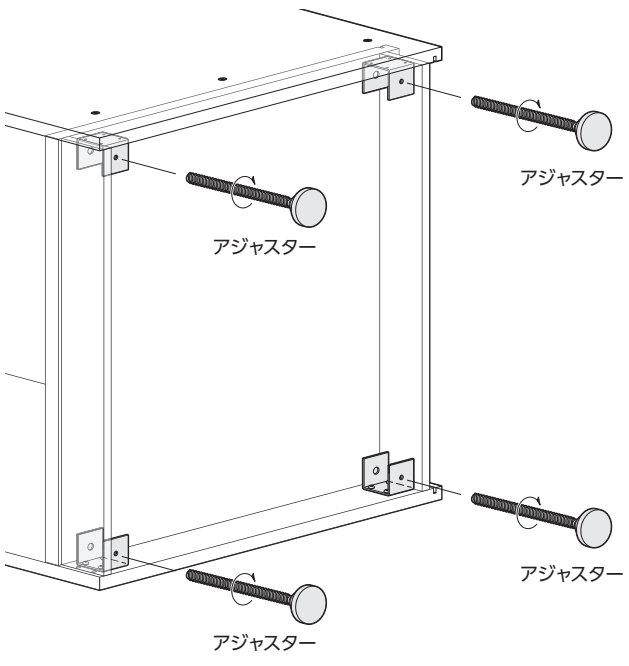


⚠注意　サポートの向きに注意!
小さい穴が下になります。



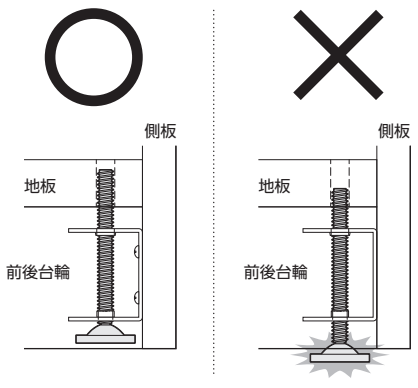
⚠注意　サポートの向きに注意!
小さい穴が下になります。

2 アジャスターを取り付ける　下からサポートの穴に取り付けてください。



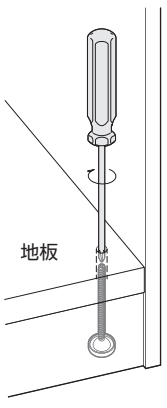
⚠注意　側板・台輪より中に入るよう回し入れます。

側板・台輪より下に出ていると、本体ラックを起こした際に、床が傷付いたり、商品が破損する恐れがあります。

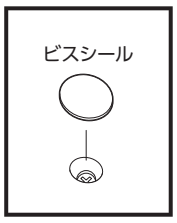


3 アジャスターの調整、仕上げをする

地板の穴からドライバーでアジャスターを調整します。
アジャスターが傾くような使用はしないでください。



調整が終わりましたら、穴（4か所）をビスシールで隠します。



© TAIYO CO.,LTD. All rights reserved.　